第３号様式（第６条関係）

誓約書兼同意書

私は、余市町電気代高騰対策支援助成金（以下「助成金」という。）の申請にあたり、 次の事項について同意・誓約します。同意・誓約する場合に、チェック印（☑）をいれてください。なお、申請の際には全ての項目にチェックが必要です。

□①申請書に記載した内容は事実に相違なく、余市町（以下「町」という。）が定める助成金の給付条件を満たしています。

□②私（申請者）は、次に掲げる者のいずれにも該当しません。

　・暴力団（余市町暴力団排除条例（平成２４年余市町条例第１９号）第２条第１号に規定する暴力団をいう。）

　・暴力団員（同第２条第２号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

　・暴力団員と密接な関係を有する者

　・上記に掲げる者のいずれかが役員等（無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役又はこれらに準じるべき者、支配人及び清算人をいう。）となっている法人

□③申請時点において引き続き２年以上現在の事業を営んでおり、かつ、今後も町内で事業を継続する予定です。

□④未払いの電気料金（納期未到来分を除く。）はありません。

□⑤追加書類の提出など検査・報告・是正のための措置の求めがあった場合は、これに応じます。また、申請内容に虚偽等が判明した場合は、助成金の返還等にすみやかに応じます。

□⑥申請書に記載した内容について、町が保有する公簿によりこの事実を確認することに同意します。

□⑦申請書及び添付書類について、町の規程に基づき、保管、保存及び廃棄されることに同意します。

□⑧申請書に記載した数値等について、添付書類からの明らかな転記誤りや計算誤り等があった場合は、正しい数値等に読み替えて審査することに同意します。

□⑨追加の提出書類を指定された期日までに提出しなかった場合は、不給付として取り扱われることに同意します。

□⑩申請書及び添付書類の内容について、町が行政機関や警察等に確認等を行うとともに、他の行政機関や警察等が支援金の給付要件の該当性等を審査するため必要な場合であって、当該審査に必要な限度で、申請書及び添付書類に記載された情報を他の行政機関や警察等の求めに応じて情報提供することに同意します。

□⑪申請書の内容と、添付書類の内容に差異がありますが、理由は次のとおりです（該当する場合のみ記入）。

理由：

以上

|  |  |
| --- | --- |
| 住所又は所在地 | 氏名又は名称 |
|  | （法人の場合は法人名、代表者役職及び氏名）  印    ※自署の場合は押印不要 |